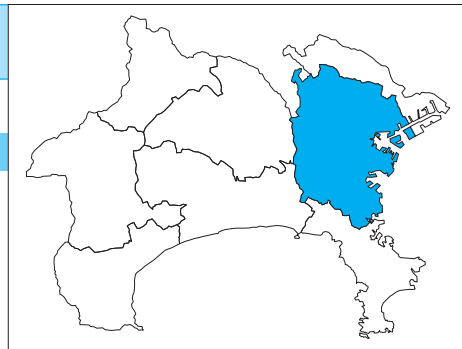


II 横浜地区



■ 地域の将来像

世界に開かれた文化芸術創造都市・横浜

市民の力が創り出すみどり豊かで国際的な
魅力あふれる文化芸術創造都市をめざして

1 地域の課題

横浜は開港以来、日本の玄関口として海外から様々な文化・文明を取り入れ、新たな産業を生み出して発展してきました。また、交通利便性も高いことから人口や産業が集積し、国際交流拠点である臨海部の「みなとみらい21地区」をはじめとした地域拠点の都市基盤整備により、多心型都市構造を形成しています。

一方、都市化の進展により、貴重なみどりの空間が失われていく傾向にあります。

また、市民の意識・価値観が多様化する中で、地域のまちづくりを進めるための自主的な活動が活発に行われています。

(1) 国際交流集客都市の確立

グローバル化する経済・貿易構造の中で、横浜地区が持つ歴史、観光・コンベンション*1資源を生かし、経済や文化の活性化をけん引力として、世界に開かれた産業・交易・交流の拠点となる国際性豊かなまちづくりを進めることが課題となっています。

(2) 都市の自然環境の保全と創造

人口や産業が集積している横浜地区の、残されたかけがえのない海・川・丘などの自然環境を、次世代を担う子どもたちに引き継いでいくために、水・みどりなどの自然環境を都市の貴重な資源・財産として守り、つくるための取組みが求められています。

(3) ボランティア活動*2の推進

横浜地区は広域的に活動する多くのNPOなどが事務所を設置するとともに、交通利便性が高く、県内各地でボランティア活動を行う県民が交流する拠点的地域となっています。

地域の課題解決のための県民の自主的な取組みや県内各地でボランティア活動を行う県民の交流などをより一層推進することが求められています。

地区の数値データ（指標）

基礎データ

・総人口	3,532,691人 (40.6%)
・総面積	437.35km ² (18.1%)

※（ ）内は全県に占める割合

○入込観光客数

(暦年) (単位：千人)

2001	2002	2003
33,784 (23.0%)	34,536 (23.2%)	34,665 (22.8%)

(「神奈川県入込観光客調査報告書」
(神奈川県観光振興対策協議会)より作成)

○市街地におけるみどりのスペース

(単位：ha)

2001	2002	2003
7,608 (15.2%)	7,641 (15.2%)	7,713 (15.3%)
うち都市公園 1,541 (41.4%)	1,573 (41.4%)	1,601 (41.0%)

(「県関係課での調査集計」より作成)

○(参考) 横浜市内に事務所を置く特定非営利活動法人認証累計数(神奈川県認証分)

(単位：件)

2001	2002	2003
199 (50.0%)	299 (48.1%)	456 (48.3%)

(「県民総務室調べ」より作成)

*1 コンベンション…一般には会議、集会などを意味しますが、「人が一定期間集う催し」すべてをコンベンションと広くとらえています。

*2 ボランティア活動…不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とする非営利の公益的活動。いわゆる宗教、政治、選挙活動を除きます。

2 地域の将来ビジョン

2009(平成21)年の横浜開港150周年や羽田空港の再拡張・国際化を踏まえ、横浜都心部のウォーターフロントにおいて、開港都市としての歴史や文化といった横浜の個性を生かしながら、横浜らしさを強調する観光資源の開発、新たな横浜の魅力づくりを行い、産業・交易・交流の国際拠点となる都市づくりやみどりあふれる快適な生活空間の形成などをめざします。

(1) 国際性豊かな交流・集客のまちづくり

横浜地区の優れた特性や地域資源を生かした新たな文化、産業、技術などの創出や、国際交流・集客都市の整備、積極的な情報発信による都市の賑わいの創出に努めます。

(2) うるおいのあるみどり豊かなまちづくり

良好な環境を将来の世代に引き継ぐために、市民、企業、NPO、行政などが協働・連携し、現状の自然の保全に努めるとともに、自然回復のための取組みや、身近な住環境整備を行うなど、次の世代に継承できるまちづくりをめざします。

(3) 心豊かなくらしを彩る県民活動の支援

NPOなどのボランティア活動への支援を充実し、県内各地でボランティア活動を行う県民の交流などが活発に行われるようにするとともに、NPOなどとの協働・連携による公的サービスの推進を図ります。

3 地域構想図



■ 地域プロジェクト

1 国際性豊かな交流・集客のまちづくり

① 国際交流都市の魅力づくりとプロモーション

国際コンベンションなどの誘致を進めるとともに、訪日外国人旅行者の誘致促進を図ります。また、国際性豊かな交流・集客のまちにふさわしい個性や魅力があふれる都市づくりを推進するため、開港都市としての歴史や文化などの資源を生かしながら、業務・商業施設や文化施設など、都心地区にふさわしい機能を備えた市街地の整備を図り、新たな横浜らしさを創出する魅力ある環境づくりを進めます。

構成事業名	2004	2005	2006	県の関わり
1 観光客の誘致促進				
・ 観光・コンベンション機能の強化 (横浜市、民間)	国際コンベンションの誘致			事業支援 ・ 連携
・ 国外からの観光客の誘致 (県、横浜市、民間)		事業実施		事業実施 ・ 連携
2 地域の特徴を生かした観光魅力づくり				
・ 産業施設における体験学習型観光事業の推進 (県、民間)		事業実施		事業実施 ・ 連携
3 横浜トリエンナーレ^{*1}の開催 (横浜市、民間)	第2回開催準備	第2回開催準備・開催	第3回開催準備	事業連携
4 文化芸術活動の拠点施設の整備充実				
・ 県民ホールの再整備 (県)	調査	基本・実施設計	施設整備	事業実施
・ 県立音楽堂の再整備 (県)	検討		調査	事業実施
・ 青少年センターホールの再整備 (県)	改修工事			事業実施



国際コンベンション施設



県民ホール

* 1 横浜トリエンナーレ… 3年ごとに横浜で開催する国際的な現代美術展の名称。トリエンナーレは、「3年に1度」という意味のイタリア語

②国際的な研究開発拠点の形成と産業の活性化

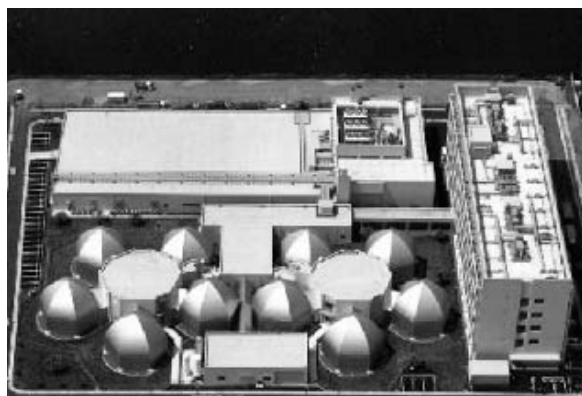
国際的なゲノム*1・バイオ*2関連の研究開発拠点の形成を進めるとともに、研究機関と連携し関連産業の集積・活性化を促進します。また、新エネルギー関連産業などの新たな産業の創出や集積を進め、産業活力の向上と雇用を創出します。さらに、京浜臨海部などへの立地企業に対する支援措置などにより、企業活動の活性化と企業誘致を進めます。

構成事業名	2004	2005	2006	県の関わり
1 ゲノム・バイオ関連産業の活性化促進				
・ベンチャー企業*3活動の拠点整備 (横浜市)	リーディングベンチャープラザ*4(第2期)建設			事業支援 ・連携
	リーディングベンチャープラザとの連携			
・理化学研究所などと県試験研究機関の連携 (県、民間)		共同研究		事業実施 ・連携
・(財)神奈川科学技術アカデミーなどにおける企業家人材の育成 (民間)		育成		事業支援
・バイオ関連ベンチャーの創出促進・成長支援 (民間)	研究シーズ選定、事業化、事業化後の成長支援			事業支援
2 新エネルギーの活用促進				
・DME自動車普及モデル事業などの実施 (県、民間)		モデル事業実施		事業実施 ・連携
・工場排熱などを都市需要に有効活用するためのモデル事業の実施 (県、民間)	実現可能性調査		事業準備	事業実施 ・連携
3 京浜臨海部などにおける企業誘致と企業活動の活性化促進 (県、横浜市)	企業誘致・立地企業への支援等			事業実施 ・連携

横浜地区



リーディングベンチャープラザ



理化学研究所

- *1 ゲノム…遺伝子 (gene) と染色体 (chromosome) からできた複合語で、ある生物種の細胞の中に存在する遺伝情報の総体をいいます。また、遺伝情報はA (アデニン)、T (チミン)、G (グアニン)、C (シトシン) という4種類の塩基によってDNA (デオキシリボ核酸) に書かれています。ヒトゲノムとよばれるヒト (人) の塩基がどういう順番で並んでいるかを読みとっていく作業、「ヒトゲノム解析計画」が国際協力の下、1991 (平成3) 年から始まっており、今後、医療や産業などでの活用が期待されています。
- *2 バイオ…一般に、バイオロジー (生物学) とテクノロジー (技術) を組み合わせた造語であるバイオテクノロジーの略として使われていますが、バイオテクノロジーは生物体の生命活動の仕組みを解明し、遺伝子組み換え、細胞融合、組織培養など、工業的に利用しようとする技術をいいます。
- *3 ベンチャー企業…独自技術、ノウハウを持ち、成長が著しく、会社設立後比較的若い企業か、もしくは、社歴が古くても最近業種転換した企業
- *4 リーディングベンチャープラザ…ゲノム・バイオ関連の産学共同研究の事業化、新技術開発・事業展開をめざすベンチャー企業や起業家の活動拠点として整備する施設

③魅力あふれる都市基盤の整備

個性あふれるまちの特性を生かし、地域の魅力の向上や防災上危険な密集市街地の解消、空洞化の進む中心市街地や産業系市街地の活性化などを図るため、既成市街地の再整備による都市機能の更新を進めます。

また、交通の円滑化と安全の確保を図るとともに、市民生活の利便性の向上と経済活動の活性化を図るために交通基盤の整備を進めます。

構成事業名	2004	2005	2006	県の関わり
1 既成市街地の再整備による都市機能の更新 (横浜市、民間)	市街地再開発事業等 北仲通南地区、新杉田駅前地区、鶴ヶ峰 駅南口地区、高島二丁目地区、鶴見駅東 口地区、長津田駅北口地区			事業支援
2 自動車専用道路網の整備 (国、首都高速道路公団、道路公団)	自動車専用道路網の整備 高速横浜環状南線、高速横浜環状北線、 横浜湘南道路、(仮称)横浜環状北西線等			事業支援 ・連携
3 鉄道網の整備				
・ 東海道貨物支線の貨客併用化の促進 (県、市)	需要拡大方策検討	整備手順・事業手法などの検討		事業実施 ・連携
・ 横浜市営地下鉄4号線の整備 (横浜市)	用地取得	工事		事業支援



鶴ヶ峰駅南口地区市街地再開発事業イメージ



横浜湘南道路建設予定地
栄インターチェンジ・ジャンクション(仮称)付近

④地球市民意識の醸成と国際交流・協力の推進

地球市民意識の醸成や多様な民族や文化の違いを理解し、認め合えるよう、多文化理解の推進に取り組むとともに、県民の国際活動を支援します。

構成事業名	2004	2005	2006	県の関わり
1 地球市民意識の醸成と多文化理解の推進 (県、民間)	地球市民学習などの実施、あーすフェスタの開催			事業実施
2 地球市民かながわプラザにおける活動支援 (県)	NPO・NGO*1などの県民の国際活動の支援			事業実施
3 国際交流ラウンジ事業の推進 (横浜市)	外国人市民支援など事業推進			事業連携

横浜地区

民との協働

あーすフェスタかながわ

異なる国籍、文化、歴史的背景を持つ多くの県民が集い、出会い、それぞれの文化や考え方をアピールするとともに、互いを理解する機会をつくるため、民族団体、NGO、市民グループなどとともに実行委員会を組織して、地球市民かながわプラザにおいて、毎年開催しています。



地球市民かながわプラザ

*1 NGO…Non-Governmental Organization（非政府組織）の略。NGOは、国連に起源をもつ言葉で、元々は、国連が協力関係を持つ、国家間では、解決しにくい難民問題などを扱う非営利組織を指して使われてきた呼称。本計画では、地球規模の課題や地域の国際化などに取り組む非政府・非営利団体をいいます。

2 うるおいのあるみどり豊かなまちづくり

①都市のみどりの保全と活用

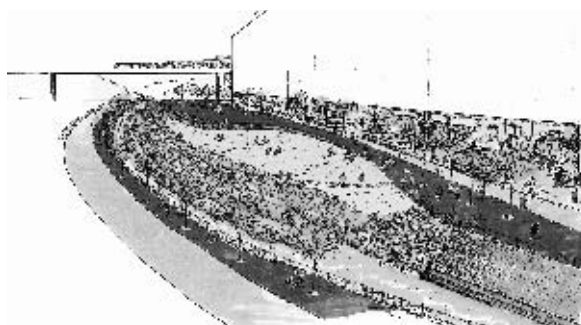
都市部におけるみどり豊かなまちづくりを進めるため、公園緑地や臨海部における緑地空間の整備を進めるとともに、地域に残された貴重な緑地や水域を保全・活用するため、大規模な樹林地や身近な緑地空間である農地、親しみのある水域を、自然とのふれあいの場として守ります。

構成事業名	2004	2005	2006	県の関わり
1 魅力ある都市公園などの整備				
・ 県立都市公園 (県)		拡大整備・再整備等		事業実施
		三ツ池公園、四季の森公園、 保土ヶ谷公園、境川遊水地公園		
・ 市立都市公園 (横浜市)		整備		事業支援
2 臨海部でのうるおいのある空間づくり (横浜市)		臨海部プロムナードの整備		事業連携
3 緑地保全の推進				
・ 地域制緑地制度などによる緑地の保全 (横浜市)		推進		事業支援 ・ 連携
		円海山近郊緑地特別保全地区、緑地保全地区、 緑地保存地区、市民の森		
・ トラスト緑地制度による緑地の保全 (県、民間)		推進		事業実施 ・ 支援
4 農地とふるさと景観の保全				
・ 恵みの里の整備 (横浜市、民間)		推進		事業支援
・ 市民と農とのふれあい事業（農を支える仕組みづくり） (横浜市)	仕組みづくり		推進	事業支援
・ 農業専用地区などの推進 (横浜市、民間)		農業専用地区などの指定の推進		事業支援
5 臨海部の環境保全と再生（全国豊かな海づくり大会の開催） (県、横浜市、民間)	プレ大会事業の実施			事業実施 ・ 連携
		本大会の開催		
			大会の成果の継承	

②安全でやすらぎのあるまちづくり

都市部における安全でやすらぎのあるまちづくりを進めるため、人や自然にやさしい水辺づくりやがけ崩れ対策を進めます。

構成事業名	2004	2005	2006	県の関わり
1 人や自然にやさしい水辺づくり				
・ 早淵川の親水護岸整備 (県)		親水護岸の整備		事業実施
・ いたち川、和泉川、阿久和川の多自然型護岸整備 (横浜市)		多自然型護岸の整備		事業支援
2 みどりを生かしたがけ崩れ対策 (県)		みどりを生かした急傾斜地整備		事業実施
		三ツ沢下町南地区等		



早淵川の親水護岸整備イメージ

3 心豊かな暮らしを彩る県民活動の支援

① ボランティア活動の広がりへの促進

拡大し多様化する県民ニーズに的確に対応するため、ボランティア活動を推進するための支援の充実やNPOなどとの協働・連携を進めます。

構成事業名	2004	2005	2006	県の関わり
1 ボランティア活動支援の推進				
・ かながわボランティア活動推進基金21によるボランティア活動の推進 (県、民間)	ボランティア活動に対する補助や表彰等			事業実施 ・ 連携
・ NPOなどのネットワーク形成の推進 (県、民間)	NPOなどによるネットワークづくりへの支援等			事業実施 ・ 連携
・ かながわ県民活動サポートセンターによる活動支援 (県)	活動の場や情報の提供、アドバイザーによる相談等			事業実施
・ かながわボランティアセンター事業 (民間)	相談・情報提供・学習機会の提供等			事業支援
2 NPOなどとの協働・連携による公的サービスの推進				
・ かながわボランティア活動推進基金21などによるNPOなどとの協働事業の実施 (県、民間)	県、NPOなどの提案による協働事業の実施			事業実施 ・ 連携
・ 地域におけるNPOなどとの協働による事業の実施 (横浜市、民間)	NPOなどによる提案事業の実施			事業連携
3 地域における多様な活動、交流の場の提供 (地区センター、コミュニティハウス、市民活動支援センター等) (横浜市)	活動・支援拠点の整備			事業連携



かながわ県民活動サポートセンターで活動するボランティアグループ

横浜地区で展開される主な取組み

「神奈川力構想・プロジェクト51」の実施計画に記載されている「主な施策・事業」及び「まちづくり事業」のうち、横浜地区で展開される主なものを紹介します。

I 安心してらせる福祉・医療の基盤整備

「神奈川力構想・プロジェクト51」 137～142ページ

【主な施策】	【取り組む内容】
33 福祉のまちづくりの推進	・都市公園のバリアフリー化の推進
<p>・・・ 各地区共通に取り組む主な施策・事業 ・・・</p>	
1 地域医療の機能別整備	2 救急医療体制の強化
5 保健・医療・福祉人材の養成・確保	7 保健・医療・福祉現任者教育の充実と専門性の向上
8 生活習慣病対策の推進	9 8020運動（歯科保健）の推進
18 地域における福祉コミュニティづくりの促進	21 介護保険制度の定着と適切なサービスの提供
24 高齢者の社会参画活動への支援	26 身体・知的障害者の日常生活への支援の充実

II 県民の安全・安心の確保

「神奈川力構想・プロジェクト51」 143～149ページ

【主な施策】	【取り組む内容】
35 安全で安心な食の確保	・養殖業に対する防疫と安全の指導
44 石油コンビナートなどの防災対策の推進	・横浜市内の石油コンビナート等特別防災区域における災害対策の推進
46 治水対策の推進	・国の管理河川への支援（鶴見川） ・都市河川重点整備「かながわSafetyリバー50」（鶴見川の川和遊水地整備、帷子川の護岸整備、境川の多自然型護岸整備、柏尾川の河床掘削）
48 土砂災害防止施設などの整備	・急傾斜地崩壊防止施設の整備（新吉田町具々田地区、釜利谷東7丁目東地区）
49 水辺施設の保全の推進	・水辺施設の保全の推進（大岡川の護岸補修）
50 安全防災を支える農林水産業の推進	・災害を未然に防止する農業施設づくり（寺家地区のため池の改修）
72 交通安全施設などの整備	・上大岡駅周辺を対象とした公共車両優先システム（PTPS）の導入
78 警察施設・装備の整備	・証拠品保管施設の新設
80 基地の整理・縮小及び返還の促進	・関係自治体との連携による基地の整理、縮小及び返還に対する積極的な要請活動の展開 ・米軍基地の跡地利用計画の策定支援
81 基地周辺住民の安全、福祉の確立と良好な生活環境の確保	・厚木基地周辺における米空母艦載機による航空機騒音の解消
<p>・・・ 各地区共通に取り組む主な施策・事業 ・・・</p>	
38 消費者被害などの未然防止と救済	52 市町村地震防災対策への総合的支援
53 災害時広域応援体制の強化	63 身近な犯罪の予防・検挙活動の推進
70 生涯にわたる交通安全教育の推進	73 効果的な交通指導取締りの推進

III 未来を担う人づくり

「神奈川力構想・プロジェクト51」 150～154ページ

【主な施策】	【取り組む内容】
90 不登校・ひきこもり、いじめ・暴力行為などへの対応	・青少年サポートプラザの整備とNPOなどの行うフリースクールなどへの支援や地域連携の促進
111 青少年の多様な体験活動の促進	・青少年活動の中核拠点である青少年センターの整備・充実
<p>・・・ 各地区共通に取り組む主な施策・事業 ・・・</p>	
82 子育てを支える地域社会の基盤の充実	84 多様な保育サービスの拡充
94 学校と地域社会との交流の活性化	95 新しいタイプの高校の設置拡大
98 快適な教育環境の整備	99 県立学校などの防災対策の推進
106 青少年問題への総合的取組みの推進	107 青少年を取り巻く社会環境の健全化の推進
109 教育相談の充実	110 家庭、地域の教育機能の充実

県民に身近な、地域における保健・医療・福祉などに対する市の取組みを支援するとともに、進む少子・高齢化への対応などについて広域的な観点から県の役割に応じた取組みを進めます。

Ⅳ 産業振興による地域経済の活性化

「神奈川力構想・プロジェクト51」 155～160ページ

【主な施策】	【取り組む内容】
131 地域の特性を生かした産業の振興	・業種別組合などが行う新商品開発、販路開拓などの事業に対する支援
133 かながわツーリズムの推進	・国外からの観光客の誘致促進、産業観光事業の推進
134 京浜臨海部における産業の活性化と雇用の創出	・羽田空港の再拡張・国際化に対応した新たな産業集積 ・水素・メタンガスやDMEなどの普及モデル事業の実施 ・民間主導によるエコビジネスの創出・事業化の支援 ・ゲノム・バイオ関連産業の集積 ・ものづくり映像の製作・発信と人材創出の支援 ・国への規制緩和の要望や企業の立地計画への助成
140 地産地消による農林水産業の振興	・学校給食への導入などをめざした「魚を食べること」への理解促進 ・全国豊かな海づくり大会を通じた「魚を食べること」の普及の推進
147 地域に即した生産の振興	・栽培漁業や資源管理型漁業の推進による沿岸漁業の振興
151 多様な生物が生息する水辺環境の保全と創造	・金沢湾でのアマモ場などの藻場造成技術開発
154 都市住民も参加した海業の推進	・漁業経営へ遊漁の積極的導入 ・漁業・遊漁・海洋レジャーの利用調整

横浜地区

・・・ 各地区共通に取り組む主な施策・事業

120 ベンチャー企業の創出・育成	121 新規成長分野の産業振興
122 企業誘致の促進	125 産学公連携による事業化・商品化への支援
126 ものづくり高度化への支援	129 経営革新への支援
130 まちのにぎわいを創出する産業の振興	141 資源の有効活用による農林水産業の振興
142 地域における農政の総合推進	146 農林水産業の経営基盤の強化
150 農地の持つ多面的機能の発揮	152 環境にやさしい農業の推進

Ⅴ 地域からの環境の保全と創造

「神奈川力構想・プロジェクト51」 161～164ページ

【主な施策】	【取り組む内容】
160 新エネルギー導入の推進	・工場排熱エネルギーの活用
165 事業者・消費者としての県の環境配慮への率先的取組み	・県施設へのE S C O事業の率先導入

・・・ 各地区共通に取り組む主な施策・事業

156 廃棄物の発生抑制・資源化・適正処理の推進	157 不法投棄の防止対策の推進
158 地球温暖化対策の推進	162 総合的な環境教育の推進
164 環境にやさしいライフスタイルの促進	166 参加と協働による環境保全のためのしくみづくり
169 環境に配慮した土地利用の推進	170 水環境保全対策の推進
176 都市と里山のみどりの保全と活用	

VI 心豊かなくらしと共生社会の実現

「神奈川力構想・プロジェクト51」 165～170ページ

【主な施策】	【取り組む内容】
181 文化芸術を振興する施設の整備・充実	・文化芸術活動の総合的拠点施設の整備・充実(県民ホールの再整備) ・専門的文化施設の整備・充実(青少年センターホール、県立音楽堂の再整備)
193 NPOなどとの協働・連携による公的サービスの推進	・かながわボランティア活動推進基金21などによる協働事業の実施
194 ボランティア活動支援の推進	・かながわ県民活動サポートセンターによる活動の場や情報の提供など
207 環境分野における人、技術、情報の国際交流の推進	・(財)国際生態学センターへの支援
210 県民の国際活動の支援	・地球市民かながわプラザにおける活動支援

・・・ 各地区共通に取り組む主な施策・事業 ……

183 文化財の保存と活用	185 県立社会教育施設などの生涯学習機能の活用
186 学習内容の深化と成果を活用する場づくり	190 スポーツ活動を支えるしくみづくり
192 スポーツ活動の多様な場づくり	195 NPOなどに関する情報提供・相談体制の充実
200 家庭と仕事などの両立支援	201 異性に対する暴力の根絶と人権の尊重
203 地球市民意識の醸成と多文化理解の推進	204 非核・平和意識の普及
205 世界の地域との交流の推進	206 アジア地域などへの国際協力の推進
208 外国籍県民とともに生きるしくみづくり	209 外国籍県民がくらしやすい環境づくり
211 県民の国際活動との協働・連携の促進	215 県政への県民参加の充実

VII 個性あふれる地域づくり

「神奈川力構想・プロジェクト51」 171～175ページ

【主な施策】	【取り組む内容】
222 多摩三浦丘陵のみどりの保全と活用	・県立都市公園などの整備(保土ヶ谷公園、篠原園地)
231 鉄道網の整備促進	・横浜市営地下鉄4号線整備への支援 ・東海道貨物支線の貨客併用化の促進
235 自動車専用道路網の整備	・高速横浜環状南線、高速横浜環状北線、横浜湘南道路、(仮称)横浜環状北西線
242 既成市街地の再整備による都市機能の更新	・市街地再開発の促進(北仲通南地区、鶴見駅東口地区、長津田駅北口地区、新杉田駅前地区、鶴ヶ峰駅南口地区、高島2丁目地区)
244 安全・安心に配慮した住まいづくり	・高齢者・障害者向け公営住宅の整備、改善の推進(県営大道団地、県営阿久和団地、県営汲沢団地、県営いちょう上飯田団地)
245 的確な公営住宅の整備	・公営住宅の的確な整備(県営大道団地) ・新たな手法による公営住宅整備の展開(県営阿久和団地) ・トータルモデルなどの推進(県営汲沢団地、県営いちょう上飯田団地)
251 みどりを保全・活用するまちづくり	・みどりを生かしたがけ崩れ対策(三ツ沢下町南地区等)
252 都市公園などの整備	・県立都市公園などの整備(四季の森公園、三ッ池公園) ・河川事業との連携による都市公園の整備(境川遊水地公園)
255 ひとや自然にやさしい水辺づくり	・ひとや自然にやさしい川づくり(早淵川の親水護岸整備)
257 新エネルギーを活用した都市整備	・新エネルギーを活用した公園整備(三ッ池公園)

・・・ 各地区共通に取り組む主な施策・事業 ……

232 公共交通整備の総合的な推進	243 良質な都市型住宅の供給と住環境の整備
254 都市景観の保全と創造	256 環境への負荷を軽減するまちづくり

